

○ 平省令財務省告示第二号  
平成二十七年十一月七日より告示する。昭和五十七年大蔵省令（昭和五十七年大蔵省告示第一号）に規定に基づき、

二 一 発行省令財務省告示第二号  
の法律発号名称及び根拠記述

三 二 一 発行省令財務省告示第二号  
用振替等法の適用の法律発号名称及び根拠記述

四 行方法の適法の適用の法律発号名称及び根拠記述

のし定あ争争う札価振の以律社一法会一るた運十財十利  
決、めつ入入。へ格替適下（平成十三年法律第七十五号）  
定価らて札札に以を機用「振替法」  
を格れれた価同行「争は受け  
受け競争利時「発格付本る」とい  
た入率競にと行競し銀も  
各札争行いへ争て行のう。  
申に込お札れ。下入行とと  
みいのにる、「札わすし。  
のて利お入価価「れる、の  
応募率い札格格とる。そ規  
募入とてで競競い入の定

## 五

ハロイ  
方募

・別債行争非者特国札非  
第参市及入価・別債発競  
II加場び札格第参市行争  
非者特国発競I加場入行争の

込募各割各当も各  
み限國り申ての申  
の度債當込るか込  
応額市てみ。らみ  
募の場るのその  
額範特。応のう  
を囲別募応ち  
割内参額募応  
りに加を額募  
当お者案を価  
ていご分順格  
るてとに次の  
。各のによ割高  
申応りりい

争市る参てしひ価一を場で競競とて価  
入場も加、た価格国定特あ争争す得格  
札特の者財後格競債め別つ入るらを  
発別にご務に競争市る参て札札もれ募  
行参よと大行入札特の者財同行に価額  
一加るに臣わ札發別にご務時一よ格に  
と者発応がれの行参よと大にとるをよ  
い・行募各るう第へ限國入募一加るに臣行い發そり  
。II以度債札のい・行募各れ。(以發重  
非下額市札のい・行募各れ。(以發重  
価一を場で決う第へ限國る、  
格国定特あ定。I以度債入価一価均  
競債め別つを及非下額市札格非格し

六

ハ 口

イ 発

行 争 非 者 特 国	札 非	入 價	入 價
入 價 ・ 別 債	發 競	札 格	行 札 格
札 格 第 参 市	行 争	發 競	發 競
發 競 I 加 場	入	行 争	額 行 争

でた条特でた条特億はづ法八つ定す九面行第公必二つ定う億額  
二利第別一利第別四、き第十いにる百金しニ債要億いにち円面  
千付一會億付一會千額發六五て基法ニ額た条のな三て基、金  
二国項計千国項計九面行十億はづ律十で利第發財百はづ財  
百債のに万債のに百金しニ五、き第五五付一行源六、き政  
四に規関円に規関ニ額た条千額發四万千国項のの十額發法  
億つ定す つ定す十で利第七面行十円七債の特確万面行第  
円いにる いにる五五付一百金し七、百に規例保円金し四  
て基法 て基法万千国項九額た条特九つ定にを、額た条  
、づ律 、づ律円九債の十で利第別十いに關國財で利第  
額き第 額き第 百に規万一付一會五て基する政二付一  
面發四 面發四 八つ定円兆国項計億はづるた運百国項  
金行十 金行十 十いに、七債のに八、き法め當ニ債の  
額し七 額し七 七て基同百に規関千額發律のに十に規

十  
イ  
一

發

九  
八  
振額最

入価發  
札格行行  
發競価  
行争格日

替  
額  
面  
位

五額  
厘面  
以金  
上額  
の百  
そ円  
れに  
ぞづ  
れき  
の百  
応円  
募二  
価十  
格錢

平す額の振  
成るの記替  
.整載法  
數又の  
倍は規  
年の記定  
金録に  
額はよ  
月に、る  
よ最振  
る低替  
も額口  
の面座  
と金簿

ニ

ハ  
ロ  
イ

七  
払

行争非者特  
入価・別債  
札格第參市  
發競II加場

低行争非者特  
入価・別債  
札格第參市  
發競I加場

百  
九  
札格第參市  
發競II加場

円二

千

百

八

億二

六

万三

千九

六

千八

十

九

百六

万四

千六

六十

でた条特  
百利第別  
九付一會  
億國項計  
円債のに  
に規関  
つ定す  
いにる  
て基法  
'づ律  
額き第  
面發四  
金行十  
額し七

十  
八  
十  
七  
十  
六  
五

十  
四

十  
三  
十  
二

口

者入払元償償  
札場利還還  
參所金金期  
加支額限  
後第  
の二  
利期  
子以

財務大臣から通知を受けた者  
本面成利てを年銀金二子、支六行額十をそ払月百九支の期十円年払日と五に十う以し日つ二。前、及き月六各び百十月支十円五間払二日に期月属に十すお五

規下は期た期平年定、が金と成○す次そ銀額し二・る号の行を、十一期及翌休支次八パ日び営業払の年一に第業日う算六セつ十日に式月ンい五にたに十トて号支當だよ五同に払たしり日じおうる、算を。いへと支出支。て以き払し払

初利入価・別債行争非者特国札非期札格第参市及入価・別債発競利発競Ⅱ加場び札格第参市行争子率行争非者特国發競I加場、入

九額厘面金額百円につき百円二十錢

十九

払  
込  
期  
日

平  
成  
二  
十  
七  
年  
十二  
月  
十五  
日